

計画分科会 研究協議会 アンケート結果

テーマ：住宅の基本的なプランニング指導法について

参加者：25 名

1 今回の研究協議会において、研鑽を深められた内容がありましたらお書きください。

- ・計画の内容の進め方に固定したものを持っていました
が、1年次からこのような進め方もあると知り、たい
へん参考になりました。
- ・他校の先生方のプランニングに関する指導方法につ
いて、非常に参考となりました。
- ・生徒に対して、間取りをどう考えていけばいいかとい
う、方法の一つを教えていただけました。
- ・生徒を大事にされていることが、伝わってきました。
- ・プランニングの能力を着実に着けてあげられるのでは
ないかと思いました。確実に生徒ができることを積み
重ねることが、生徒の自信と意欲を高めるのだと教え
られました。授業に取り入れさせていただきます。
- ・基礎力プリントとしては、有効であり参考にしたい。
- ・何度もパターンを叩き込むことで大きさに関すること
は、クリアしていけそうに思いました。(製図だけでは
難しかったところ)
- ・基本的な単位空間やモジュールを知ることが、経験的
にとっても大切であると思っています。高校生の設計で
は、そういったことを無視したプランが多いため、し
っかりとした寸法感覚を身につけることが大切である
と感じました。
- ・1年間の時間をかけた住宅プランニング指導に驚きま
した。
- ・土木が専門の私にとって、他の方の発言全てが、勉強
になりました。
- ・生徒の考える力をどのように引き出すかについて、
考えさせられた。
- ・1年の計画でこれだけの教材の準備をよくされている
と思います。実際の授業の様子を見たいと思いました。
- ・基本プランの演習資料となりました。
- ・実習形式の積み重ねの授業でいいと思います。プリン
トの採点は、たいへんかと思いますが、参考にしたい
と思います。
- ・学習を進める上で、参考にできる点もあった。
- ・基本プラン、大きさを知る場面ではよい教材だと思い
ました。この先がどのように発展していくのか興味が
あります。色々な方の意見が聞けてよかったです。
- ・演習を通して、教材の工夫、利点と欠点の両方が見え
ました。

- ・様々な教材を提示した学習で、素晴らしいと思った。
- ・生徒は平面計画する際、ただ部屋を並べるだけで空間
把握が苦手な生徒が多いです。その点、この教材はいい
と思います。
- ・新しい指導法だと思いました。各部屋の関係や大きさ
を理解するには最高だと思いますが、全てパターン化
されてしまい個性を出すのが難しいのかと思いました。
- ・色々な計画に対する考え方に触れ、勉強になりました。

2 今回の研究協議会で改善すべき点がありましたらお書きください。

- ・時間が少ない気がします。
- ・科目もしくは教科の運営にも関わるといった内容でした
ので、時間が厳しかったです。
- ・作業するという点をあらかじめ教えていただきたか
ったです。鉛筆がなく、しっかりできませんでした。
- ・もう少しやってみてもよいのでは、無理なく改善点は
見つかります。
- ・学校間のレベル差があり議論にならない。
- ・パターンにこだわりすぎず、どこかで自由性や斜めに
してもよいところを教えて、そのパターンも教えること
ができればいいと思います。
- ・1年生の課題としては、難しい面も多くありそうです
が、プランニングの単位空間の広さを理解させた自由
度も欲しい。
- ・採点項目も生徒に考えさせてもいいのではと思います。
- ・実際の生徒の授業状況などの画像や動画があれば、も
っとよかったです。
- ・生徒の設計に対する幅広い考え方をもう少し考慮して
いかなければ、個性のないプランになりかねない。
- ・結局、1年の2単位でやれること、目指す方向を考え
るとき、どこまでの設定で学習させたいのか、これに
よって良質なのかそうでないのか、狙いがはっきりし
た上での教材であればよかったです。
- ・「住宅」だけを、1年かけるということは難しいと思
います。

3 住宅設計の指導、または、建築計画の指導で工夫されている点などございましたらお書きください

- ・興味を持たせることから教科指導が始まるため、有名な建築科を紹介し、意識付けをしている。
- ・2級建築士の製図課題に半年ほどかけて取り組んでいます。(1年2単位、2年2単位の2年次の前半に取り組んでいます)
- ・特にはないですが、計画の授業だけでなく、実習の時間を利用して製図コンクールなどの課題に取り組んでいます。
- ・この指導方法は、面白いです。生徒が、一步を踏み出すことが大事です。このまま進めてください。
- ・今回の内容を参考に、工夫していきたいです。
- ・エスキス＝演習 を繰り返すしか「力」はつかない。
- ・1年の夏に住宅の平面を書かせ、部屋の並びや大きさを考えさせています。自宅の大きさや並びが当たり前だと思っている子が多いので、他の家がどうなっているのかを知ることにもなり、興味付けにもなっています。
- ・今の学校の生徒は描くのもわずらわしいのが多くいるため、トイレや風呂も切り抜かせて、パズルのように配置を何度もさせ、じっくりくるプランを検討させています。
- ・指導している自分の家の平面を解説して、実際に見せる等の機会を設定している。
- ・最初は教員から選択肢を与え、取り組みやすいようにしている。
- ・自宅の平面を書かせ、問題点などを考えさせています。
- ・歴史的要素、構造要素を盛り込むこと。
- ・まずは、模写のみです。そこから自由設計へ。しかし、そこまで時間が取れないのが現実です。
- ・友達同士で、議論させながら設計を進めている。
- ・外観をスケッチさせて、3Dを意識させ、2Dの部分に当てはめさせている。外観を楽しく形をメインで考えている。
- ・空間の広さ認識、立体感覚のイメージ、使うときのイメージを大事にしている。
- ・立体の構造的な理解と計画とのつながり。
- ・2年生の2学期から住宅設計に入りますが、本校ではパズルを使用しながら部屋と部屋の関係や道路との関係を学習させています。
- ・スケール感も感じる事ができるといいと思い、最近では実測をさせることを加えました。

4 計画分科会の活動についてご要望等ございましたらお書きください。

- ・北海道の協議会でも、真似し改善することで、よいものをつくるという考え方もあるので、今回の事例や他の事例をもっとたくさん見られるとよい。
- ・2単位で4章のみ？全体の教育課程は？
- ・計画、プランニングの演習問題を作成することの大変さを考えると、随分ご苦労されたと思います。1人の先生が、全クラスのプランを見るのには限界があると思います。パターン化した中で採点せざるを得ないです。
- ・教科書だけでは教えきれない計画内容の教え方や工夫について、実際見たことのないようなものもあるので、実験など体験することもしてみたい。
- ・今回のようなプランニングの基礎について、建築系以外の方(土木など)を対象に何か企画して欲しい。本校は、建設科であるため、土木の教員が建築の授業を担当することもあると思います。
- ・毎年の準備、ありがとうございます。
- ・今回のデータなどを共有できればうれしいですね。
- ・今後も多くの参考資料を提案していただきたい。
- ・ご苦労様です。一部活用させていただきます。
- ・たいへん感謝しています。
- ・たいへん勉強になりました。生徒のファイルを見て授業の様子が分かります。先生の苦労が生徒に素直に通じて、“力”になっていると思います。
- ・夏休み明けに住宅設計に入りますので、ぜひ参考にさせていただきます。ありがとうございました。